

## 2024年度 第2回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

### ○ 開会及び閉会の日時及び場所

2024年5月17日（金）

場 所 豊岡市役所本庁舎7階 第3委員会室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午前9時30分

閉会時間 午後10時35分

### ○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公治

委員（教育長職務代理者） 飯田 正巳

委員 向井 美紀

委員 升田 敏行

委員 鈴木 千佳

欠席委員 なし

### ○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に参加した者の氏名

事務局	教育次長	正木 一郎
	教育総務課長	木之瀬 晋弥
	教育総務課参事兼学校給食センター所長	本庄 昇
	学校教育課長	寺坂 浩司
	学校教育課参事	吉谷 孝憲
	幼児育成課長	向原 芳江
	社会教育課長	旭 和則
	教育総務課参事兼課長補佐	栗垣 敦子
	教育総務課教育総務係長	足立 美由紀

事務局以外 こども支援課こども支援センター所長 鳥居 保

### ○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

升田 敏行 委員

第2 前回の会議録の承認

4月22日（月）開催 第1回定例会

第3 教育長職務代理者の指名

#### 第4 教育長の報告

#### 第5 議事

- 議案第3号 豊岡市学校運営協議会委員の任命について
- 議案第4号 豊岡市教育支援委員会委員の委嘱について
- 議案第5号 豊岡市学校評議員の委嘱について
- 議案第6号 令和6年度6月補正教育関係予算案に関する意見について
- 議案第7号 とよおか教育プラン策定委員会設置要綱の制定について
- 報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について
- 報告第5号 寄附物件の受納について

#### 第6 協議事項

- 1 教育委員会の点検・評価報告書について
- 2 教育委員が務める各種協議会等の委員について
- 3 2024年度教育委員会活動計画について

#### 第7 教育委員会事務局の報告

- 1 教育総務課
  - (1) 豊岡市奨学生の応募状況について
- 2 学校教育課
  - (1) 生徒指導の状況について
  - (2) 「トライやる・ウィーク」の視察について
  - (3) 非認知能力向上対策事業「演劇ワークショップ」について
  - (4) 令和6年度教科書展示会について
- 3 社会教育課
  - (1) 社会教育基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

#### 第8 こども未来部の報告

- 1 こども支援課
  - (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

#### 第9 委員活動報告

#### 第10 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

---

開会 午前9時30分

(教育長)

ただ今から、2024年度第2回教育委員会会議を開会いたします。本日は、在任の教育委員がすべて出席していますので、会議が成立していることを報告いたします。

#### 【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は升田委員にお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

#### 【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

続きまして、日程第2 前回の会議録の承認についてです。4月22日に開催しました第1回教育委員会会議の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。誤った点・修正などございませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定いたします。

#### 【日程 第3 教育長職務代理者の指名について】

(教育長)

続きまして、日程第3 教育長職務代理者の指名についてです。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、本日付で飯田正巳 委員を教育長職務代理者として指名しましたので報告します。なお、指名期間は、職務代理者として別の教育委員を指名するまでの期間としております。

また、席次ですが、豊岡市教育委員会会議規則で教育長が定めることとなっておりますので、今、着席いただいている席次とさせていただきます。

#### 【日程 第4 教育長の報告】

(教育長)

続きまして、日程第4 教育長の報告です。前回4月22日の教育委員会会議から、本日の会議までの私の主な教育活動の概要について報告いたします。本日配付した資料をご覧ください。

##### 《教育長の報告概要》

1点目はサポートルームです。4月1日から校内サポートルームを開設し、そして市内の中学校を視察してきましたが、どこも非常に喜ばれていると聞いています。A 中は8人いました。教員は2人。すごく楽しそうに、フリートークの場面でしたけれども、なぜこの子達が学級に入れないのかと思えるくらい活気があり、心を開かれている感じがしました。

B 中については2人でしたが、ここも同じで2人に2人の担当者がついて、朝の会をしており

ましたが、この子達もとても快活で、私に質問するような場面もありました。

C 中については、絵を描いていました。上手な絵だねという話をしていたら、にこやかに反応していましたし、昨日の学校の校長会の面談もそうでしたけれども、おそらくほっといたら不登校になりそうな子が、サポートルームに来ることで一定の歯止めがかかっていると報告もありましたので、この形でいい事例を集めて、もっとこのことが来年度以降予算化できるようになればという感想を持ちました。

2つ目、だいかい文庫がありますけれども、だいかい文庫で「ケアと暮らしの編集者」というところが、「孤独を生み出さない子どもの居場所づくり」事業というのを連休明けから展開しています。主旨は、但馬地域でフリースクールが少なく、地域資源に恵まれていないため、図書館や映画館を入り口とした10代の子どもの居場所にしたいということです。

豊劇とだいかい文庫を使って、学校や地域の中とはなかなかつながりにくい子がこういうところに足を運び、個を保ちつつ場は他者と共用できるという環境を作りたいとのこと。これはぜひとも私達が今年度不登校対策アクションプランに書いている市一丸の一環だと思いますので、今度の6月の校園長会でこのことを周知し、もしも足を向けようという方がいましたら積極的にこういうことも活用していければと思います。

3点目コミュニティスクールです。先週、市内のすべての区長協議会の総会があつて、そこでもコミュニティスクールの質問がありました。学校があれしてくれ、これしてくれと言うのだけれども、なかなか学校が私達の言うことを聞いてくれないとそんな苦情でしたけれども。今日の夜も但東で市政懇談会ありますが、コミュニティスクールの質問が出ています。結論から言うと、コミュニティスクールが何か、その目的や役割が伝わっていない。区長レベル、コミュニティセンターレベル、PTA で、コミュニティスクールがどんなものかを今一度説明するという。それから、昨年で4年目となる弘道小学校がいい実践をしています。学校が困っていて働き方改革の抑制にもなるようなことをしたいので、3つお願いした。1つは図書環境を整備してほしい。2つ目は花壇の整備をしてほしい。3つ目は2年生3年生の九九の練習に付き合っしてほしいということです。早速、協議員の皆さんが弘道小学校支援ボランティア登録という申込書を作って、それを配っていただいたそうです。数名の募集があつて、現在活動していただいています。だから、学力について課題があるので、お手伝いしてください。学校環境になかなか手が回らないので手伝ってください。こういうことがコミュニティスクールの中で論じられ、学校がなかなかやりにくいこと、やりたいけどできないことを手伝ってもらって、チーム学校として一緒になってやっていくといういい事例ですので、こんなことも紹介しながらコミュニティスクールが板についたような活動になるようにしていきたいと思います。教育委員の皆さん、学校訪問された際にはコミュニティスクールどうなっているか尋ねていただきたい。よろしくお願いします。

以上です。何かご質問等ございましたらお願いします。

(委員)

なし

## 【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。議案第3号から議案第5号は、人事に関する議案となり、議案第6号は、この後、議会に議案として提出され、議決を経るべき事項となりますので、議案第3号

から議案第6号までは、豊岡市教育委員会会議規則第17条により、非公開としたいと考えますが、いかがでしょうか。

(委員)

異議なし

(教育長)

委員の承認を得ましたので、非公開といたします。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

○ 議案第3号 豊岡市学校運営協議会委員の任命について

《 豊岡市立小中学校における豊岡市学校運営協議会の設置に関する規則第5条の規定に基づき、豊岡市学校運営協議会委員の任命について、学校教育課長が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

○ 議案第4号 豊岡市教育支援委員会委員の委嘱について

《 豊岡市教育支援委員会規則第4条の規定に基づき、豊岡市教育支援委員会委員の委嘱について、学校教育課長が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

○ 議案第5号 豊岡市学校評議員の委嘱について

《 豊岡市立幼稚園の管理運営に関する規則第10条の2項の規定に基づき、豊岡市学校評議員の委嘱について、幼児育成課長が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

○ 議案第6号 令和6年度6月補正教育関係予算案に関する意見について

《 令和6年度6月補正教育関係予算案に関する意見について、教育総務課長、学校教育課長、幼児育成課長が説明し、審議の結果、「異議なし」と承認された 》

(教育長)

以上で非公開議案は終了しました。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

(教育長)

続きまして、議案第7号 とよおか教育プラン策定委員会設置要綱の制定について、教育総務課長の説明をお願いします。

○ 議案第7号 とよおか教育プラン策定委員会設置要綱制定について

《教育総務課長の説明概要》

今年度は、第5次とよおか教育プランの策定の年である。策定にあたり策定委員会を設置し、意見を伺う。委員は20名以内で組織する。教育長が委嘱し、委員を組織する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、議案第7号 とよおか教育プラン策定委員会設置要綱制定について、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし

(教育長)

議案第7号について、原案のとおり可決します。

続きまして、議事（報告）に移ります。報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、教育総務課参事兼学校給食センター所長の説明をお願いします。

#### ○ 報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について

《教育総務課参事兼学校給食センター所長の説明概要》

豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、資料に基づき説明する。

第1回教育委員会で委員を決定いただいた。この時点では、PTA の役員6人が未定であったが、後日 PTA 連合会からの選出を受けてから教育委員会で報告することで、委員の了承を得ていた。この度、PTA 連合会から6人の選出があったため、報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、ご承知おきください。

続きまして、報告第5号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

#### ○ 報告第5号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体2件、個人1件、合計3件の寄附申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

## 【日程 第6 協議事項】

(教育長)

日程第6 協議事項に移ります。1 教育委員会の点検・評価報告書について、教育総務課長の説明をお願いします。

### 1 教育委員会の点検・評価報告書について

《教育総務課長の説明概要》

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づく、2023年度事業分の教育委員会の点検・評価報告書(案)について、資料に基づき説明する。

特にⅡの4「教育委員会活動のまとめ」について、ご意見をいただきたい。来週中を目途に意見をいただきたい。6月定例教育委員会で議案として提出する予定である。

Ⅲ「教育委員会施策の点検・評価」については、前回の教育委員会協議会で確認いただいた。

Ⅳ「外部有識者の総評」については、現在、兵庫教育大学大学院の安藤准教授に依頼している。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

後ほど事務局に連絡していただきたく、修正等を重ねていきたいと思っております。それでは、この点検・評価報告書は、安藤先生の総評を踏まえ、来月の教育委員会会議で審議することといたします。

続きまして、2 教育委員が務める各種協議会等の委員について、教育総務課教育総務係長の説明をお願いします。

### 2 教育委員が務める各種協議会等の委員について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

教育委員が務める各種協議会等の委員について、資料に基づき説明する。

先月の定例教育委員会で、奨学生選考委員会については、すでに飯田委員にお願いしている。基本的に各種協議会の内容や経過等をご理解いただいたうえで出席いただきたいと考え、資料の

とおり事務局案を作成している。事前に教育委員に事務局案を確認していただいているが、本日改めてご意見があればお伺いしたい。

(教育長)

事務局から説明がありましたが、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

(委員)

なし

(教育長)

異議がないようですので、案としてお示した各種委員会の委員をお願いしたいと思います。  
続きまして、3 2024 年度教育委員会活動計画について、教育総務課教育総務係長の説明をお願いします。

### 3 2024年度教育委員会活動計画について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

2024 年度教育委員会活動計画について、資料に基づき説明する。

活動計画は、事前にお聞きした教育委員の意見を踏まえ、事務局で計画している内容である。

移動教育委員会について、今年度は竹野地域と但東地域で開催したいと考えている。

教育懇談会について、昨年度と同様に、豊岡市小中学校適正規模・適正配置計画にかかる意見交換会への出席と、不登校対策に係る意見交換会を開催したいと考えている。

学校園訪問について、例年どおり、教育委員 1 人につき、数校の学校園を訪問いただきたい。

自然学校・トライやる・ウィークの視察について、今年度は 6 月 5 日にトライやる・ウィークの視察を計画している。

管外行政視察について、現時点での事務局案として、学びの多様な学校への視察を考えている。

協議会等について、例年どおり、地域学習会（竹野、但東地域）や教育委員学習会・協議会等を開催するため、参加していただきたい。

(教育長)

ご質問等はありませんでしょうか。

(飯田委員)

昨日研修を受けたのだが、あのような研修を受けて非常に勉強になった。私だけが感じてよかったなという部分と、これはもう少し皆で話し合った方がいいのではないかとこの部分があり、そういう話し合う会があってもいいのではないかと思います。例えば、昨日の中でこのことを問題として皆で話しませんかというような会があってもいいのかなと思いました。また、ぜひそういうことも計画の中に加えていただけたら。

例えば、たまたま昨日は委員だけが聞いたのですが、学校教育課長や次長が聞いたら、また違うアイデアに結びつくのではないかとこの部分がかあつた。勉強になるというか、そういうことを聞いた者だけが共有するのではなくて、会に参加していただいている皆さん方に共有で

きるような場面がどこかにあってもいいのかなと思いました。時間の関係で取れるかどうかは分からないが、そういう考えもあるととらえてもらえたら。

(教育長)

その他ありませんか。

(向井委員)

同じ気持ちです。

(教育長)

昨日のテーマは教育行政をどうしていくかということなので、いつも事務局が案を作り、そのことを教育委員さんに見ていただくようなことが普通、他の自治体でもそうなのですが。そうではなくて、様々な視点から意見をお持ちなので、提案性のあるもの、不登校以外に何かお気づきのことがあったら、そのことを一度議論しませんかというふうに、委員が提案してみてもどうか。それはずっと前から思っていましたので、方向性としてはそう。しかし、すぐには議論できないので、今飯田委員がおっしゃったように研修会で行ってきたことを共有する場面、学校訪問とか行ってすごく気になるので、このことを議論してもらえませんか、協議してもらえませんかという提案。普通の日常会話の中でもいいから受けていただいて、調整は計画には入っていないのですが、随時調整をして、今回議案が少ないので別の情報共有をしましょうとか、意見共有しましょうとか、1回でも2回でもいいので、今年は入れていきたい。私もそんな風に思いますので、事務局よろしくお願ひします。

(教育長)

それでは、委員の皆さんのご意見を参考に、事務局で最終的な調整をお願いします。

## 【日程 第7 教育委員会事務局の報告】

日程第7 教育委員会事務局の報告に移ります。教育総務課 (1) 豊岡市奨学生の応募状況について、教育総務課長の説明をお願いします。

### 1 教育総務課

#### (1) 豊岡市奨学生の応募状況について

《教育総務課長の説明概要》

豊岡市奨学生の応募状況について、資料に基づき説明する。

募集期間は4月4日(木)から4月30日(火)までで、高校生2人、大学生4人、合計6人の応募であった。6月19日に奨学生の選考委員会を開催し、6月の定例会で最終奨学生の決定をする。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、学校教育課からの報告に移ります。(1) 生徒指導の状況について、学校教育課長の説明をお願いします。

**(1) 生徒指導の状況について**

《学校教育課長の説明概要》

生徒指導の状況について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(向井委員)

小学校の欠席者とか、不登校がすごく多くなってきているなど最近気になるのですが、学年は高学年が多いですか。

(学校教育課長)

年々中学年、低学年という幅は広がっています。高学年だけがずば抜けて多くなっているなどはないです。

(向井委員)

これは単なる私の思いですけれども、小中一貫というか、中1のギャップには力を入れておられるのですが、私が教育委員になった頃は割と幼小の連携がすごく手厚いという風感じていて、今が手厚くないという感じではないのですが、公立の幼稚園が少なくなり、私立も多くなってきたりだとか、そういった分で連携がすごく難しくなっているのではないかと思ったりします。そういったことが低学年の不登校とかに繋がっているかなと懸念いたします。幼稚園から小学校に上がるころの連携も今一度目を向けていただくと嬉しいです。

(幼児育成課長)

園小連携ですが、今年度、そのカリキュラム作成に着手していこうと思っているところで、以前から園小連携は大切だということで、研修も行っています。今年度も、先日5月13日に園小連携の研修会を開催しましたし、来週5月23日にも接続修会があります。今おっしゃったとおり、大切どころですし、公立私立関係なく園から小学校へスムーズな接続ができるように取り組んでいきたいです。

(向井委員)

ぜひお願いしたいです。

(学校教育課長)

今向原課長がおっしゃったとおりで、年々今までから幼小の連携というのは重要ですが、同じ一律の見方ではいけないと捉えておまして、今年度竹野地域でも園でやって、小学校でそれぞれ研修をして、小学校と園の方それぞれがお互いで参加し合うということもやっていますので、これを市全体にも広げていって、効果を共有していきたいと思っています。

(向井委員)

私立の幼稚園が多くなるので、同じ豊岡市の子ども達なのでそこら辺をうまくいけるようにと思います。

(教育長)

支援センターは、園小の連携で気づくことはありますか。

(こども支援センター所長)

園小の連携として、特に支援センターで把握していることはないですが、ただ昨年1年間だけ見ても、それ以前よりも小学生の通所数が多い傾向になっているなど。低年齢化というか不登校についても小学生がすごくあえいでいる状態にはなっているかなど。先ほど向井委員がおっしゃったみたいに、園小の連携というのは、本当に子ども達が小さい分しっかりとやっておかないと見落とししてしまう。ちょっとした声掛けでその子が元気で過ごせるように、丁寧な連携にしていくことが大切だと改めて感じました。

(教育長)

福住小学校と幼稚園が、併設園で余計にしやすいのですが、園の専門的な研究者に来てもらって、カリキュラムを基にして、小学校1年生の授業を見てもらう。その後どんなことがこれから求められるのか、カリキュラムはこれでいいのか、そのような協議をするので、案内してもらって、行くか行かないかは判断して。それを最終的にはやっていますので。また見てもらったらと思います。

(向井委員)

私達も園の訪問が減ってきて、見えない部分もあり、わからない部分が多くあるので、お尋ねしてみました。

(教育長)

続きまして、(2) トライやる・ウィークの視察について、学校教育課長の説明をお願いします。

## (2) 「トライやる・ウィーク」の視察について

《学校教育課長の説明概要》

「トライやる・ウィーク」の視察について、資料に基づき説明する。

トライやる・ウィークと自然学校の視察は、6月5日水曜日の9:30にスタートして、午前中で帰ってくる。場所は神鍋、日高方面で、合計3か所視察いただく。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(3) 非認知能力向上対策事業「演劇ワークショップ」について、学校教育課長の説明をお願いします。

### (3) 非認知能力向上対策事業「演劇ワークショップ」について

《学校教育課長の説明概要》

非認知能力向上対策事業「演劇ワークショップ」について、資料に基づき説明する。

演劇ワークショップを今年度も実施する。実施対象は、小学校1年生と2年生全てである。ワークショップを含む実施回数は、1年生で3回、2年生で2回と計画している。昨年度大学生が見学に来たが、今年度は研修生として関わっていただく。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(向井委員)

この研修生として、2名の専門職大学生が全てのカリキュラムに入られるのでしょうか。

(学校教育課長)

その予定です。

(教育長)

ワークショップに関して、今日チラシを置いていますが、25日に世田谷の方でシンポジウムがあります。「教育×演劇×地域 未来を担う子ども達を育てる」ということで、豊岡では私と平田オリザさん、それから宇都宮さんという世田谷の研修センターの所長、それからMCが白井晃さんという役者の方がされてその実践交流をします。また、世田谷は日本語科という独自の教科を作っていて、その中に演劇のプログラムを入れていて、教科に入れている。うちとはちょっと違いますよね。交流しながら良い所はお互いに取り入れていこうかなと思います。

(教育長)

続きまして、(4) 令和6年度教科書展示会について、学校教育課長の説明をお願いします。

### (4) 令和6年度教科書展示会について

《学校教育課長の説明概要》

令和6年度教科書展示会について、資料に基づき説明する。

今年度も教科書展示会を実施する。展示期間は6月19日（水）から7月5日（金）までで、10：00～18：00までとなっている。図書館本館にて実施する。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（委員）

なし

（教育長）

続きまして、社会教育課からの報告に移ります。(1) 社会教育基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について、社会教育課長の説明をお願いします。

### 3 社会教育課

#### (1) 社会教育基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

《社会教育課長の説明概要》

社会教育基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について、資料に基づき説明する。

社会教育基本計画（案）に関するパブリックコメントの募集を、4月17日から30日までの14日間実施した。意見は7名の方からいただき、匿名の方、期限後に提出があった方については除いて、最終的な提出者は5名としている。主な意見として、7項目上げている。意見・回答について、本日から市のホームページで公表している。来週5月23日に第5回計画策定委員会を開催し、パブリックコメントの結果に対する意見を聴く。最終調整をして、6月定例教育委員会で議案として提出する予定である。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（委員）

なし

#### 【日程 第8 こども未来部の報告】

（教育長）

続きまして、日程第8 こども未来部の報告に移ります。こども支援課 (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

#### 1 こども支援課

##### (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センターの活動状況について、資料に基づき説明する。

不登校の取組状況は、4月の通所実人数は14人で、平均通所人数は7.4人である。新たな年度で、個々のペースに互いを尊重する言動が見られ、良いスタートが切れたのかなと思った。

また、新年度に入って再登校の動きを見せてくれた子が4名いる。

1人目は、中3の女の子。3年生への進級を期に再登校をして、4月は自分の学級で通常通りの授業を受け、全出席をしている状態である。

2人目は、中1の女の子。新たに中学校へ進級した子だが、それを期に再登校。大体半分ぐらい休んで、半分教室で勉強という動きをとっている。支援センターに1日やってきた。疲れたのだろうか。

3人目の子も、中学校への進学を期に再登校している。1日べったりではなくて、遅刻の早引きという短時間だけでも学校に行っている。例えば、4月は提出物が多いが、それは登校して提出物を学校に出して別室に行くとか、支援センターにも6日間来た。この子は、中学校から新たな校区での中学校で、全く知らない子達の中での再登校の動きをしている。

4人目は、小学校3年生の男の子。この子は火曜日と木曜日は学校に行くと言親と約束をして、そのことを守ろうとするが、学校に来て1時間だけ授業を受けて、その後支援センターに行く。

それから、中学校2年生の男の子だが、中学生になってから全欠の子だったが、昨年1年間かけて、担任の先生が根気強くアプローチをされ、この子が心を開いて支援センターで一度面会をした。2年生になっても、同じ担任持ち上がりの状態である。この子は1度も行ったことがなかった学校だったが、4月下旬に教室で、放課後20分間ぐらい話をした。

特別支援の取組状況は、新規相談件数1件、就学に係る引継ぎ1件があった。新担任への引継ぎも行った。4月23日より小学校の新1年生の訪問を開始している。4月は3校行った。

家庭児童相談の取組状況は、4月の児童虐待通告は1件で、家庭相談員の対応件数は460件、訪問回数は57回の月を数えている。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

5月に入って5月病というのは大人になっても、言葉としては古くなっているのですが、実は、最近私の近隣の子で、学校に行きたがらない子が増えてきているという状況があります。その芽が出始めている、何とかしないといけないのではと感じてしまうのですが、近所の者として、例えば子ども達同士が朝「行こう。」と一声かけるとか、登校班が来たら黙ってもくもく歩いて登校するのですが、あまり喋っても良くないのですが、新1年生なんかだったら2km、2.5km 歩くのはしんどいですから、気を紛らわすような、ある程度異年齢の会話が登校中あってもいいのかなと思ってみたりします。何かいい手立てがないかなと。5月連休の後で子ども達自身も学校と遠くなっているかなとそんな気がします。

(こども支援センター所長)

特に連休明けだからという相談はないですが、結果的に行きにくくなるというのが、よく4月は気が張るので、4月下旬からは相談件数が始まるという時期にはなりますね。

(飯田委員)

学校に通じてでも、友達と一緒に仲良く登校するように周知するなど手を打たないといけないのかなと感じてしまうここ2、3日の話でした。わが区でも4人ぐらい躊躇していると言うので、びっくりしたのです。

(教育長)

先ほどの不登校の関係の支援センターの報告が興味深かったのですが、こんな発言がありました。疲れたのでしょねって。疲れたので、ちょっと支援センターに行ってエネルギーを溜める。その考え方は校内サポートルームも一緒に、授業をやって、人間関係に疲れてちょっとここで休憩して、そしてもう1回リセットして教室に向かおうとか、その行くか行かないかの真ん中というのがなかったので、その役目をしてもらっていることが1つです。もう1つは、事例が中3と中1と小3と中2、いずれもこれはグッドプラクティスになるので、例えば支援センターのどういう関わりがあって、こんな風にポイントがあるか。あるいはさっきのように学校の関わりがどうあったので足が向いたのかというのもまた共有したいと思いますので、整理をしていただいて、情報提供していただいて、サポートルームの運営にも大きな示唆を与えてくれるかなと思います。いろいろな支援センターの使い方があり、午前中学校に行って昼から行くというパターンも出てきたので、これも1つ良いことかなと。あとはそこを自分が選択するという、子どもがどういう選択をするかというのに委ねていく、そんな展望が見えたような気がしますので、引き続き情報をいただきたいと思います。

## 【日程 第9 委員活動報告】

(教育長)

それでは、日程第9 委員活動報告に移ります。

(向井委員)

先月からあまり活動もなくて、自分の中でお稽古の時の話です。八代小学校に通う場所でお稽古させてもらっているのですが、その子達との会話の中で、八代小学校の入学式はすごく良くて、感動すると子ども達が話をしてくれました。八代地区には、それぞれの地区の太鼓の拍子があり、入学してくる子どもたちを、在校生が地区の拍子で歓迎すると教えてくれました。この先、学校がどういう形になるかわかりませんが、学校がなくなったとしても、地域としてそういう伝統を残してもらえたらなと思いました。

(升田委員)

今朝新聞を見たら、須磨の先生の暴言の事件で自殺されていて、そこまでいっていたのだと私の勉強不足で、これから皆さんと仲良くやっていかないといけないと思いながら新聞を読ませていただきました。人権の関係で、SNSの法律が3月に閣議決定で皆さんもよくご存じだと思いますが、昔で言えばプロバイダ責任法、そういったものをあげた時に、どういう風に責任を持たせるのか、もうちょっと具体的に時間が早くとか、調べてみますと情報流通プラットフォーム対処法という法律に変わるそうです。名称が変わるという話ですが、中身は何が変わるのだろうという話ですが、私はほとんどSNSはやらないので、インスタグラムやTiktokとかそういうものを言

うのですね。ほとんどしたことないものばかりで、LINEぐらいしかしていないのですが。要はそういった誹謗中傷なんかを上げた時に、そういったものをきちっとどういう風に処置していくか、そういう大きな規模の会社にどうにかさせるという1つですね。それを削除してくれというような話があった時の、それを削除するかしないかというのを1週間以内で資料など出せとか、罰則規定も含めて、今回の国会でできているそうです。やはり法令化されてきちんとした1つの筋目ができて、動いていけるのかなという感想を最近持ちました。

(飯田委員)

4月28日に豊岡オリンピックという春の陸上大会があったのですが、リレーカーニバルでも非常に活躍した子ども達が出てくれていまして、非常に良い大会だったなということで、ああいう風な空気がどんどん進んできて、もっともっとスポーツクラブの方にも活躍してくれる選手が出たらいいなと思いました。

昨日研修会でもありましたように、教育委員としての提案型という発言があったのですが、そういうことを踏まえてふと思ったのは、前に区長をしていた時に、なんとか区内で子ども達にいろいろな体験をさせてやりたいと思っていたのですが、なかなかできなくて、困ったなと思った時に、今年は遊休地を利用して古代米を子ども達に育成会で話し合っ、手植えでしました。子ども達の数は少なく田んぼに入らないのですが、子ども達に、「これはまた自分達で秋に刈ってね。古代米って赤米と黒米を植えて、それでお餅作ろうね。」と言うと子ども達はきゃーきゃー言っていて、見ている子ども達もじゃあ次やろうねという形で、それで明るい空気だったなと思って、ぜひこのような機会が広まってくれたらと思っておりました。

先日、あぐりキッズスクールというのが但馬にあって、これも2か所毎年あって、そういうふうにJAさんも頑張っている。それがもっともっと広がっていかないかなという気がします。あれをどれだけ市民の方が、あるいは保護者の方がご存じなのかな、子ども達にどう体験させてやればいいのかというように広がってくればいいかなと思い、キッズスクールなどを見ました。実は、それを色々な体験を含めやってくるのですが、一方で大人はどうなのかなと逆に思うものがあります。かつて先生方のトライやるがありました、今はあるのですか。

(教育長)

ありません。

(飯田委員)

子ども達に体験してと言うより、むしろ子ども達に体験を通じて教えてやろう、先生方もそんなシステムがあったらいいのかなと思ったりもしながら、昨日の研修とか、あるいは最近のキッズスクールとか、村の取組について感じた次第です。ぜひ子ども達の教育も含め、大人の教育も大事な、そんな時代に入ってきたのかなと思いつながら。ぜひ、こういう機会に話題が共有できたらいいなと思って今日は話をさせていただきました。

## 【日程 第10 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第10 教育委員会活動予定に移ります。会議予定や、今後の活動について、

事務局の説明をお願いします。

## 1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

第3回教育委員会会議は、6月27日（木）午前10時から、本庁舎3階庁議室で開催する。

## 2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

以上で日程は終了となりますが、全体を通して何かありませんか。

それでは、次回の教育委員会会議は、6月27日（木）午前10時から、本庁舎3階庁議室で開催します。

これをもちまして、第2回教育委員会会議を閉会いたします。

---

閉会 午前10時35分

---

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

2024年5月17日

教育長

委員